

カタログギフトに参入

ゴム製品販売・松本産業

工業用ゴム製品販売の松本産業(静岡県富士市)は消費者向け通販事業に本格参入する。年内に地元産品を扱うカタログギフトのサイトを立ち上げる。通販で扱う商品の保管や出荷代行事業も展開し、収益源を多角化させる。数年内にカタログ通販の売上高で1億円を目指す。

子会社の協賛商品(同)でアクセスする。を通じて「富士ブランド WEBカタログギフト」の「富士ブランド認定品」に指定された茶や菓子、紙などのうち、20社の60品目を取り扱う。単品では扱わず、3300円、5500円の2コースの詰め合わせコースで販売する。3300円コースには富士茶のティーパック飲



静岡ブランドWEBカタログギフトのトップ画面イメージ(写真上)。女性移住者の会「このみ会」がWEBカタログの商品選択などを担った



県内産品まず20社60品目

通販サイトにページ

み比べセットや、ご当地グルメ「ようかんパン」5個入りギフトなどを話める。5500円コースには乾燥きくらげとアヒージョの詰め合わせ、段ボール製トイレセット(10回利用可)などを提供する。

商品の選定には、地元住民と移住した女性らでつくる団体に、約50人が参加する「このみ会」が協力。女性目線で選んだ組み合わせで詰め合わせの魅力を高める。チラシのデザインも同会が担った。

松本産業は協賛商品を通じて、2018年から「静岡まるごとネット通販」を展開している。取引先へ配送したトラックの帰りの空きスペースを活用した事業で、ネットで受け付けた注文を販売元の企業に取り次ぐサービスだ。取扱品目は約1万2000点に上る。年間売上高は約1億円で、接着剤などの工業用製品が9割近くを占める。カタログギフト事業を

通じ、食品や生活用品の活用するといった。松本産業はカタログギフト事業を軌道に乗せて「他地域の特産品販売サイトの構築も担っていききたい」と(企業画室)としている。松本産業は1981年創立。メーカー代理店として地場の製造業や全国約19億円で、BtoB(企業向け)の販売を主業務としている。社内には画像測定機や赤外線を用いた高精度計測機などを備え「検証する専門商社」と標榜する。23年3月期の売上高は約19億円で、BtoB(企業向け)分野が約9割を占める。ネット通販などによるBtoC関連事業の本格展開により、新たな収益源を開拓するとともに一般での知名度向上を目指す。(西村正巳)